

令和3年度 第2回 大阪府立東住吉支援学校 学校運営協議会 実施報告書

大阪府立東住吉支援学校
校長 東 正 浩

日時	令和3年11月22日(月)
場所	本校 視聴覚室
委員	守屋國光 家坂友之 北畠正寛 船戸正久 藤坂美穂 濱田めぐみ
学校	東 正浩(校長) 甲斐俊夫(准校長) 大西昭彦(教頭) 坂田享介(教頭) 萬井俊治(首席) 中尾葉子(首席) 蔵本真澄(首席) 池田浩明(首席)
議題	(1) 令和3年度 学校経営計画の進捗状況について (2) 新型コロナウイルス感染症と学校老朽化に伴う天井落下について (3) 教科書採択について (4) その他
意見 要旨	(1) 令和3年度の学校経営計画について説明 <ul style="list-style-type: none"> ・教育活動全般について、緊急事態宣言等により1学期は活動に制限あり。 ・肢体不自由教育部門 <ul style="list-style-type: none"> →居住地校交流を12月より実施予定。 →訪問籍の生徒の学習活動について療育センターに行けるようになった。 →安全安心について、医ケア委員会とアレルギー対応委員会を月一回実施。 ・知的障がい教育部門 <ul style="list-style-type: none"> →授業力向上のため府の推し進めるGIGA構想を実践化していく。 →安全安心について、コロナ会議の開催(不定期)。 →働き方改革(職員の休憩時間確保)で下校スクールバス乗りこみに工夫。 →防災対策のため備蓄品の管理・運用。 <p>【意見の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革として、学校内の組織図はどうなっているか。首席はどんな役割か？ ・地域支援・就学相談などは、経験豊富な教員とこれからいろいろ学んでいく教員を。 ・センター的機能は地域にとっての受け皿。

(2) コロナ関連について

- ・新型コロナウイルス感染症他による休校措置について説明。
- ・天井落下について PTA 会長と連携し教育庁に要望書を提出。

【意見の概要】

- ・個人情報保護の観点からも感染が分かった時点で情報を学校から出してほしい。
- ・福祉・地域・学校が情報共有できる体制をとってほしい。
- ・施設・設備について府に強く申し入れるべき。

(3) 教科書採択について

【意見の概要】

- ・先生方には選定した教科書は使ってほしい（他校で以前使用しなかったことあり）。
- ・漫画本は教科書として採択できるのか。

(4) その他（意見）

今年6月に医ケア新法ができ、家族が付き添いしなくても良いような体制づくりを検討する動きがある。今後、教育委員会からの動きがあると思うが、ぜひ取り組んでほしい。